

■出口王仁三郎 宗教家。出口なおの"世継"になり、弾圧を受けるもカリスマ性を発揮、大本教を全国的教団に。

でぐちおにさぶろう

廃藩置県・・1871= 丹波国穴太(京都府亀岡市)の貧農の長男に生まれた。

明治6年政変 1873 = 2歳：

・・・・・1880 = 9歳：

明治14年政変1881 = 10歳：

新体詩抄・・1882 = 11歳 村の小学校の代用教員をつとめ、

以後、作仕事、牧夫、車引き、牛乳販売などを経験。

帝国憲法発布1889 = 18歳：

日清戦争始・1894 = 23歳：

子規句歌革新1898 = 27歳：*けんかで負傷したことがきっかけで、村はずれの山にこもり、修行の体験をした。神秘体験を重ねて病氣治しの布教活動をはじめ、稲荷講社で霊学や神がかりの行法を学んだ。同年出口なおと出会い、

Bushidou・・1899 = 28歳：

びろ/国産化・1900 = 29歳：

*なおを教主とする大本教へ入り、宗教組織金明霊学会をつくり、会長となった。
王仁三郎は"世継"と定められ、なおの五女すみと結婚。彼は教祖なおの"筆先"と自分の宗教体験と知識をもとに大本教の教義を体系化することに取り組むが、

日露戦争終・1905 = 34歳：

満鉄発足・・1906 = 35歳：

韓国反日暴動1907 = 36歳：

アララギ 創刊・1908 = 37歳：

なおの側近と対立して一時教団を離れる。
京都の皇典講究分所、建勲神社、さらに御岳教西部教庁などで学び、
綾部の大本教にもどると、教祖なおの日露戦争に敗けるという予言がはずれたことが原因で、多くの信者が去り教勢は衰退しており、なおと二人三脚の教団運営がはじまる。金明霊学会を大日本修斎会と改称。

伊藤博文暗殺1909 = 38歳：

機関誌{直霊界}を発刊。神殿の建設を開始。

明治天皇没・1912 = 41歳：

民本主義・・1916 = 45歳： 教団を皇道大本と改称し、

ロシア革命・1917 = 46歳：

本格政党内閣1918 = 47歳：

機関誌{神霊界}を発行。
教祖なおが死去したが、

大暴落・・・1920 = 49歳：

原敬首相暗殺1921 = 50歳：

日刊新聞も発刊し、マスコミの力を使って全国的な発展をとげたため、
*弾圧が行われ(第1次弾圧)、検挙されるとともに、神殿、なおの墓などが破壊された。以後、新たな教義とすべく「霊界物語」の口述を開始。

治安維持法・1925 = 54歳： 世界宗教連合会や人類愛善会を設立するなど海外にも進出。

満州事変・・1931 = 60歳：

その後、教団の安定を図るべく国家主義的対応を強め、

帝人疑獄事件1934 = 63歳：

芥川直木賞始1935 = 64歳：

ファシズム的活動団体{昭和神聖会}を設立したが、かえって政府の恐れるところとなり、
再び検挙され(第2次弾圧)、

日中戦争始・1937 = 66歳：

治安維持法違反と不敬罪のため無期懲役を宣告され、教団は大打撃をうけた。

日米開戦・・1941 = 70歳：

・・・・・1942 = 71歳：

創価学会検挙1943 = 72歳：

ようやく仮出獄、

敗戦・・・・1945 = 74歳：

新憲法公布・1946 = 75歳：

敗戦直後に無罪となり、政府に没収されていた綾部、亀岡の二つの聖地も返還され、
大本教を愛善苑の名で再建して、

極東裁判決・1948 = 77歳：

没した。
10万首近い和歌をよみ、大本教理を組みたてた著述が多い。

「日本史を変えた人物200人」、「この人どんな人」、「没年日本史人物事典」、平凡社百科事典、山田風太郎「人間臨終図巻」、